

NT コントラアングルハンドピース

【禁忌・禁止】**

回転中はチャック部を操作しないこと。

【形状、構造及び原理等】

（性能及び仕様）**

減速比：1/8、1/64

バーの固定方法：ラッチ式およびプッシュ式

① 接続できるマイクロモーター

E タイプのジョイントを有する 40,000 回転／分以下のマイクロモーター、あるいはエアーモーター等に接続して使用する。

② 回転数

回転数が 3,000～30,000 回転／分のマイクロモーターに取り付けた場合の回転数は下記のとおり；

型 番	回転数(回転/分)
1/8 減速コントラアングル ハンドピース	375～3,750
1/64 減速コントラアングル ハンドピース	47～469

【使用目的又は効果】

歯及び歯科用修復物の切削、研磨の目的で使用する。

【使用上の注意】**

- ① 規定の回転数のモーターに接続して使用すること。
- ② シャンクの径が 2.35mm（ISO1797-1、JIS T 5504-1 適合）のファイルを使用すること。
- ③ ハンドピース使用前に、正しく作動するか確認すること。
- ④ ファイル装着の際は、確実に固定されていることを確認すること。確実に固定されていないと、回転中に抜けて口腔内に飛び出し、事故につながる恐れがある。
- ⑤ ハンドピースをモーターへ装着するときは、ハンドピースとモーターの軸線を合わせ、まっすぐにカチッと音がするまでモーターに押し込むこと。
- ⑥ ファイルを指定を超えた回転数で使用しないこと。
- ⑦ ハンドピースを取り外すときは、モーターよりまっすぐに軸方向に引き出して取り外すこと。
- ⑧ ハンドピースやファイルの着脱は、モーターが停止した状態で行なうこと。
- ⑨ 回転音が異常であったり、振動が強すぎる場合は、使用をせずに点検修理に出すこと。
- ⑩ 傷のついたファイル、金属疲労のあるファイル、規格に合わないファイルは使用しないこと。ファイルの破損によりケガをする恐れがある。
- ⑪ ハンドピース内部のオイルがモーターに浸透するとモーターが損傷するので、使用しないときは、ハンドピースをモーターより取り外しておくこと。*

【保管方法及び有効期間等】

（保管方法）

- ① 本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
- ② 水のかからない場所に保管すること。
- ③ 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響が生ずるおそれのない場所に保管すること。

（耐用期間）

- 正規の保守点検を行った場合に限り 5 年間とする。
（耐用期限は自己認証[当社データ]による。）

【保守・点検に係わる事項】

使用者が行う日常の手入れ

（洗浄）*

- 外装を水道水またはアルコールを使いブラシで清掃する。
- ① ハンドピースを洗浄液に浸漬させないこと。
 - ② 洗浄液、消毒液は中性又は弱アルカリ性のものを使用し、アルカリや塩素が含まれている洗浄液、消毒液は使用しないこと。
 - ③ たんぱく質を凝固させるアルデヒドを含んでいる洗浄液の使用は推奨しない。
 - ④ 次亜塩素酸ナトリウムは使用しないこと。
 - ⑤ 使用後、血液や体液等が乾燥しないうちに洗浄すること。

（作動）*

- ① ハンドピースに注油した後、モーターに取り付けてヘッド部を下向きにし、低速回転で 30 秒間作動させて余分なオイルを取り除く。
- ② 続いて 30 秒間高速回転させる。
- ③ ハンドピース外部に漏れたオイルを布等で拭き取る。

（滅菌）*

- 135℃の設定で 20 分間（滅菌条件の持続時間）高圧蒸気滅菌を行なう。
- ① 高圧蒸気滅菌を行なう前は必ず注油すること。
 - ② 最初に使用する前と、使用後には必ず滅菌を行なうこと。
 - ③ 滅菌は滅菌バッグに入れて行なうこと。
 - ④ 使用する高圧蒸気滅菌器はプレバキューム式のものを推奨する。
 - ⑤ ハンドピースの耐熱温度を超える場合があるので、乾燥工程は行わないこと。*
 - ⑥ 滅菌後、ハンドピース内部に水分が残留していないことを確認する。

業者が行う保守

本品には業者に定期的に依頼をしなければならない保守はない。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：  株式会社 **ヨシダ**
住 所：〒110-8507
東京都台東区上野 7-6-9

お問い合わせ先

器材部

電 話 番 号：03-3845-2931

F A X 番 号：03-3841-8204

製 造 元：アンソギー社

Anthogyr SA

(国名：フランス)